

# 美しく豊かな静岡の 「海の森」づくり

【経済産業部 水産・海洋局】

磯焼け発生以前のカジメ藻場

1

## 藻場の役割

食用

CO<sub>2</sub>  
吸収源

貝類の餌

水質浄化

棲みか  
産卵場

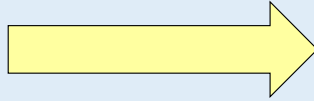
2

# 藻場の衰退

磯焼け前(S60頃)



平成3年以降  
減少が顕著化



- ・海洋環境の変化
- ・食害等

磯焼け後(H12頃)



カジメ藻場



サガラメ藻場



カジメ・サガラメ藻場が消失  
→アワビ・サガラメの水揚量が激減

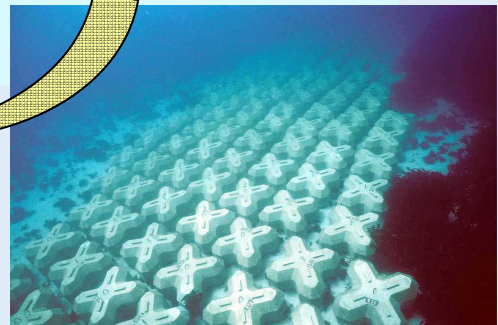
3

# 藻場再生への取組(県)

海藻の大規模移植



カジメの着生した  
ブロックを榛南に移植



南伊豆のカジメ群落に  
ブロックを設置

4

# 藻場再生への取組(漁業者)

## 母藻投入



母藻回収

打ち上げられた海藻を袋に詰める



海中に投入

課題

活動資金

## 食害魚の駆除



食害魚アイゴの駆除



捕獲されたアイゴ

# 漁業者の活動資金源の確保

## ブルーカーボン・オフセット・クレジット

海藻等により吸収・貯留されている炭素を数値化し、取引可能な形態にしたもの

購入者(企業・団体)

活動資金の支援

販売者(活動団体等)

CO<sub>2</sub>削減目標

企業で実現できないCO<sub>2</sub>削減量  
企業努力によるCO<sub>2</sub>削減量

CO<sub>2</sub>吸収量の販売

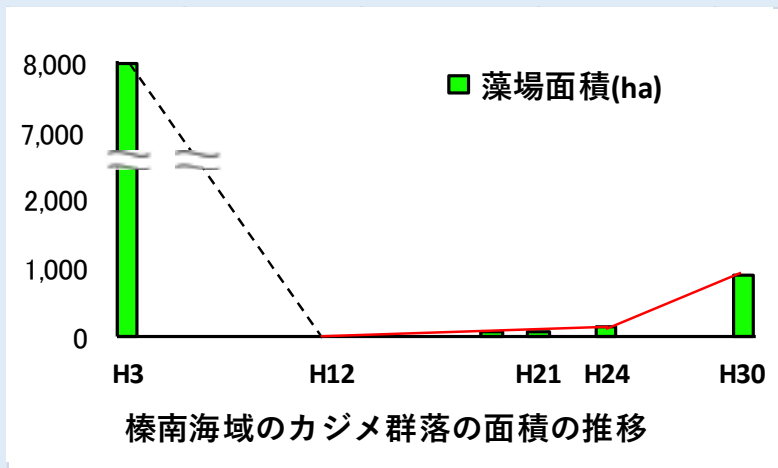
ブルーカーボンによるCO<sub>2</sub>吸収量

## R4 実績

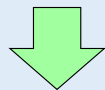
区分	内容
対象海域	榛南海域
申請者	地域の漁業者、関係市町等で構成される協議会
認証量	二酸化炭素49.1トン (17.68haの藻場面積について認証)
販売金額等	363万円(33口×11万円)

全国で  
6事例目

# 藻場回復の兆候



榛南のカジメ群落の面積は870haに回復(H30)

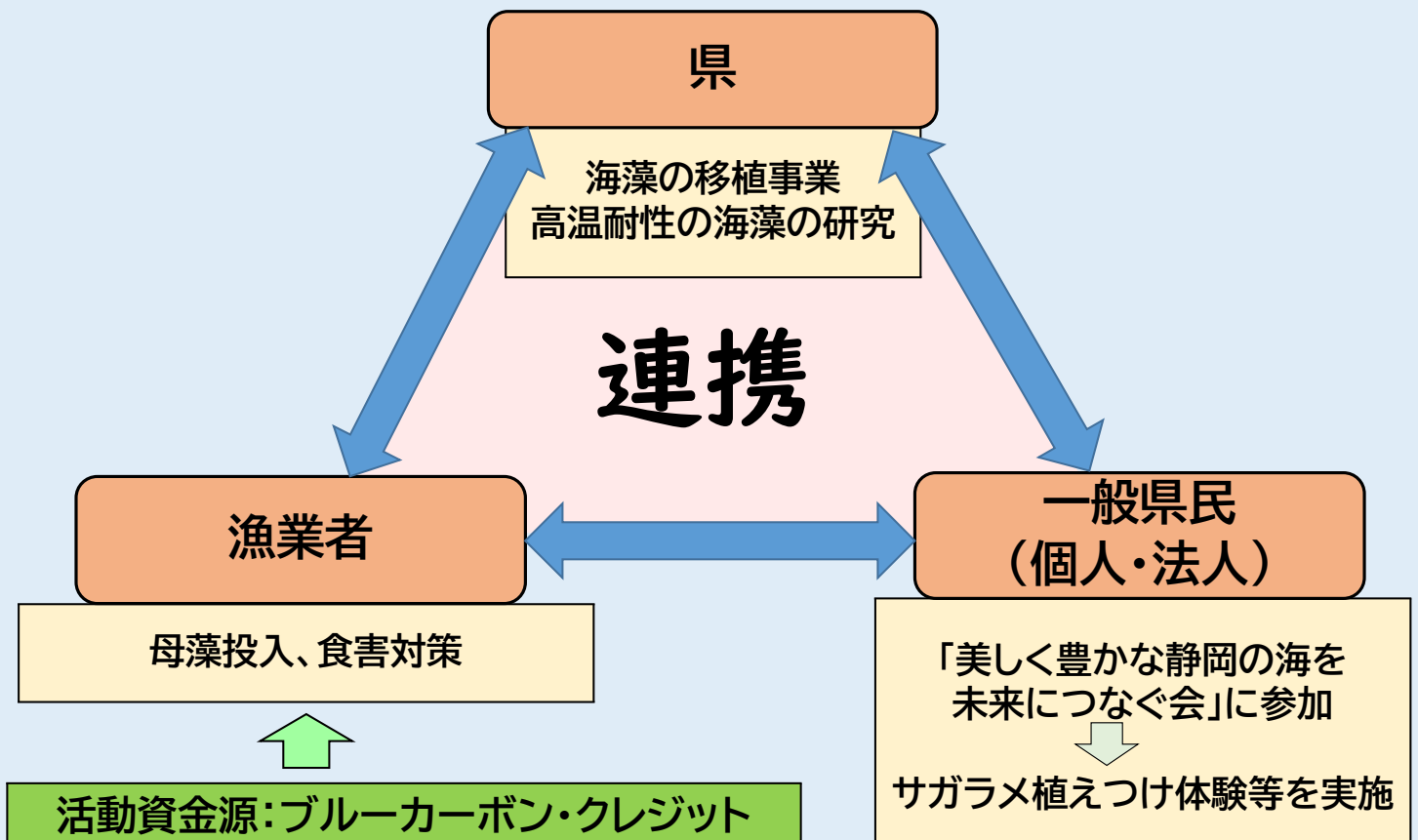


しかし、

- ・全盛期の藻場面積への回復は遠い道のり
- ・ほかの海域でも磯焼けが発生

7

## 美しく豊かな静岡の「海の森」づくりに向けて



8